

# 平成26年度第1回 理事会議事録

一般社団法人

静岡県建設コンサルタント協会

1. 開催日時 平成26年4月17日(木) 15時開会16時45分閉会

2. 開催場所 一般社団法人静岡県建設コンサルタント協会 会議室

## 3. 理事会開会

### (1) 出席した役員等の氏名

会 長 齋 秀

副会長 森崎祐治 服部剛明

理 事 杉山 博 遠藤喜徳 松井藤雄 近藤拓己 吉田英司

監 事 鶴田忠男 蓮池康彦

【欠席：(副会長) 藤山義修】

事務局長 村松光康

理事9名中8名出席により理事会は成立。

### (2) 齋会長挨拶

(3) 定款第35条の規定により齋会長が議長に就任。

## 4. 議 事

### (1) 平成25年度の収支決算と監査報告について

ア. 平成25年度の収支決算について、事務局より次のとおり説明がなされた。  
下水協解散に伴い、収入が減額した事に加え、2会員退会による会費減が重なり、経常収益は前年度に比べ110万円余減額となった。又、経常費用は反対に、前年度を64万円余増となったため、当期の経常収支は106万円  
の大幅支出増となった。これにより、財産状況は急速に悪化した。

イ. 引続き鶴田・蓮池両監事から4月8日に実施した監査について報告がなされた。

業務及び財産状況については指摘する事項は認められなかったが、大変厳しい財政状況にあるので早急に対応を検討してほしい。

特に鶴田監事から次の(ア)と(イ)の提案がなされた。

#### (ア) 次年度予算について

・木犀会への補助金25万円の削減又は大幅なカット

- ・技術研究部会への補助金 25 万円の削減
  - ・上記を条件に会費の引上げも已むも得ない
- 目安としては、下水協会費 6 万円の 1/3 程度

(イ) 政治連盟の会費の引下げ(25 千円→20 千円)に合わせ顧問県議への政治献金も大幅な引下げ(10 万円→5~8 万円)を図る。

(ウ) 上記に対し齋会長から「県からの受注率が大幅に改善されたのも、顧問県議の力が大きい。大幅な支出縮減もやむを得ないが、政治献金については来年の県議選の後にしてもらいたい。」との発言がなされた。

(2) ホームページの対応について

総務委員会担当理事と技術委員会担当理事で協議した結果、今までのような大規模なHPは持てないので、他の協会並みのHPとする案が提示され、了承された。

(3) 平成 26 年度収支予算(案)について

会費増を見込んだ予算(案)では、会員の理解は得られないと思うので、会費収入は現行のままとし、支出面では、木犀会補助金、技術研究部会補助金、各部会費をそれぞれ 25 万円→20 万円に減額する等縮減した予算(案)とすることとした。しかし、このままでは 26 年度予算の執行が難しくなるので、さらにできるだけ節約に努めると共に、当協会の主旨に賛同し、入会を希望する会社に働きかけるため、入会基準(コンサル部門の営業収入(売上高))を 5 千万円→4 千万円に緩和することが承認された。

(4) 平成 26 年度役員候補者について

各地区から選出された役員候補者について、原案どおり総会に提案することとした。

(5) 平成 26 年度定時社員総会と運営について

原案通り承認された。

(6) 平成 26・27 年度委員会・部会委員等について

委員会・部会委員(技術研究部会分科会委員含む)について、原案通り承認された。合わせて木犀会の会員動向についても報告がなされた。

(7) 全コン連の平成 26 年度会費について

平成 26 年 3 月 28 日(金)開催の理事会において、平成 26 年度から各会員県の会費を 10 万円から 5 万円引上げ 15 万円とする決定がなされた旨、報告がなされた。

(8) 建産連協議員候補者の推薦について

建産連から推薦依頼を受けたので、前回に引続き会長を推薦することとした。

(9) 静岡県下水道技術研究会からの平成 26 年度通常総会出席案内について  
6 月 6 日 (金) グランディエールブuketーカイで開催される通常総会には、  
森崎副会長・技術委員長が出席することになった。

(10) その他

ア. 国土交通省県内事務所との意見交換会について

5 月 29 日 (木) 10:00~12:00 に実施することとし、会場は協会で設定の上、  
静岡国道事務所の総務係長に連絡する。

イ. 静岡県技術士協会からの協会事務所使用依頼(平成 27 年度から)について  
竜野元副会長から話があったが、よく話を聞いた上で、協会の負担になら  
ない範囲で検討することとした。

以上をもって第 1 回理事会を 1 6 時 4 5 分に閉会した。

この議事録が正確であることを証するため、定款第 3 7 条に基づき、議長及び出席  
した監事が記名押印する。

平成 2 6 年 4 月 1 7 日

議 長・代表理事      齋              秀      ⑩

監 事              鶴 田 忠 男      ⑩

監 事              蓮 池 康 彦      ⑩